

“プラネタリウム鑑賞と体験施設ご利用にあたって”

幼稚園・保育園・こども園 案内資料

令和4年1月20日



プラネタリウムおよび体験施設利用 実施要領

- 1 目的 幼稚園、保育園やこども園等に対し、教育振興を図ることを目的とします。
- 2 対象 希望する幼稚園、保育園の幼児（3～5歳児クラス）
- 3 投影内容 別紙「幼稚園・保育園向け番組のご案内」を参照
- 4 実施日 令和4年5月6日（金）～令和5年3月17日（金）の月～金曜日
※ 除く休館日（毎月第2月曜日（祝日と重なる場合は翌日）、令和4年9月13～17日、令和5年1月11～14日、令和5年3月14・15日、土・日・祝、夏休み、冬休み、春休み、プラネタリウムのメンテナンス日等によりご利用いただけない日がございます。
※ ご希望の日程は可能な限り複数ご記入ください。
- 5 投影時間 ① 10時00分～10時30分（30分）
② 11時30分～12時00分（30分）
② 13時00分～13時30分（30分）
③ 14時30分～15時00分（30分）
- 6 座席数 椅子席160席（車椅子スペース 2台分）
- 7 体験施設利用 ご人数に応じ、サイエンスショーやその他遊具との組み合わせも可能です。（別紙参照） 事前にご相談ください。
- 8 その他 ① 前述の通り、昼食場所をご希望の場合はご相談に応じます。
② 送迎は各園にてお願いします。
（バスでの来館を希望する場合はお早めにご相談ください。）
③ その他ご留意点について、利用申込書下部も併せてご覧ください。

【問合せ・申込先】

ギャラクシティ

担当 総務/団体受付

〒121-0842 足立区栗原一丁目3番1号

電話 03(5242)8161

Email group@galaxcity.jp

Fax 03(5242)8165

令和4年度 幼稚園・保育園・こども園向け番組のご案内

参考

どちらのプログラムも約30分の番組です。Bコースをご希望の際は番組をご指定下さい。

★他の団体と合同でご見学いただく場合があります。

★生解説にてご紹介する星座は変更になる可能性がございます。

A: 星空を生解説で楽しもうコース

◆天文解説員による「今夜の星空」+「季節の物語」

星空解説	該当月	季節の物語
「今夜の星空」を中心に、その季節毎に見やすい星座たちをご紹介します。 例：(春)北斗七星・北極星・春の大三角 おとめ座・しし座 など (夏)夏の大三角・こた座(おりひめ星) わし座(ひこ星)・さそり座 など (秋)月・秋の四辺形・アンドロメダ座 ペガスス座・くじら座 など (冬)冬の大三角・すばる・おうし座 オリオン座・おおいぬ座 など	5・6月	おとめ座のお話 季節ができた訳は？春の女神デーメーテルの物語。
	7月	たなばた 天の川の西岸と東岸に別れて暮らすおり姫とひこ星の物語。 1年に1度しか会えなくなった理由は？
	9・10月	かぐやひめ 月世界からきたかぐや姫。十五夜の夜に月へ帰ります。
	11・12月	ペルセウス物語 秋の夜空に広がる星座たち。エチオピア王家の物語です。
	1・2月	プレアデス神話 おうし座の肩で輝く星の群「すばる」。西洋ではプレアデス7人姉妹の姿に見立てて「プレアデス星団」と呼んでいます。
	3月	おおぐま・こぐまの物語 カリスト(おおぐま座)とアルカス(こぐま座)の親子の物語。

★該当月以外の番組をご希望の際は(利用申込書)にその旨をご記入ください。できるかぎり対応いたします。

B: 映像番組を楽しもうコース

◆天文解説員による「短時間の星空解説」+「DVD 番組」(旧来の番組です)

番組番号	番組名	内容
①	電脳快獣ギャラぽん ～星空プレゼント大作戦～	上映時間:約16分 (テーマ:いろいろな天体) 電脳快獣ギャラぽんと友達のミニぽん。二人が繰り広げる星空珍道中。明るさの変わる星、ブラックホール、銀河など…。星座や天体をめぐりながらミニぽんへのプレゼントを探します。
②	ぼんたのおつきみ (秋)	上映時間:約11分 (テーマ:月) 秋がやってきました。子だぬきぼんたは夜空を見上げます。そこには大きなお月様。ところがお月様は、どんどん痩せていきます。
③	ぼんたのたからもの (秋)	上映時間:約12分 (テーマ:いろいろな星座) ぼんたは金色のドングリと星の世界へ！たくさんの星座たち…。空には、ぼんたが住む森よりたくさんの生き物がいるようです。
④	スノウ ～キミはどこからきたの？～ (冬)	上映時間:約13分 (テーマ:雪) 雪はどこから降ってくるの？公園で子どもたちが作った雪だるまの「スノウ」。スノウは、自分が生まれた雲に戻りたくて、不思議な力で空を飛んでいきます。
⑤	ほしふるよるに	上映時間:約10分 (テーマ:流れ星) 迷子になってしまった流れ星の「メテオ」。5歳の女の子「ひかる」は、メテオのお母さんの彗星を探し出します。

C: 大型映像番組を楽しもうコース

◆映像番組の上映のみ

ほくたち惑星8きょうだい	上映時間:約28分 (テーマ:太陽系) 「地球くん」たち惑星8きょうだいが、今日も「太陽せんせい」やみなさんと一緒に宇宙や天体のことを学びますよ。かわいい歌も覚えて帰ってね。
---------------------	--

団体向けサイエンスプログラム

下記3種類のカテゴリーより一つをお選びいただけます。

※内容は一部変更する場合がございます。予めご了承ください。

	サイエンスショー①	サイエンスショー②	サイエンスワークショップ
目的	・身の回りにあるものを題材に、不思議に感じる実験を通して、理科への興味を引き出します。		・楽しくモノを作りながら、理科を学び、興味を引き出す「つくる」ワークショップです。
タイトル	空気のサイエンスショー	風船のサイエンスショー	万華鏡の原理を知ろう
時間・人数	時間：約15分/回 受入可能人数：最大35人/回	時間：約15分/回 受入可能人数：最大35人/回	時間：約20分/回 受入可能人数：最大25人/回
プログラム項目	・空気の流れや重さを知る (空気砲・天秤等)	・風船を使用した実験 (割れない風船・飛ぶ風船)	・鏡の性質を利用した工作 (万華鏡しくみ)をする。
プログラムのねらい	・空気の性質について学びます。空気に重さがある事、空気の流れなど、普段は目にする事ができない事実を実験によって気付かせ、理科への興味を引き出します。	・ゴム風船を使って実験をします。ゴムの伸び縮みする性質(弾性)がある事で起こる現象を使った実験を通し、身近な物質への理解を深めます。	・工作の過程で科学の原理を学び、理科への興味を引き出します。 ・鏡を使って15cm程度の万華鏡を作り、鏡の性質について学びます。
備考	・スタッフが年齢に合わせて実験の順番や内容などを変えて対応しますので、どの学年でも楽しめるプログラムです。 ※風船が割れ、大きな破裂音がする可能性があります。ご了承ください。		・難しい工程は特にありません。どなたでも簡単に作成できます。

<特記事項>

- ・15人以上の団体には、全員でご参加いただけるサイエンスショーをお勧めしています。
受け入れ可能人数 35人/回、2回まで
- ・サイエンスワークショップについて、35人以上の団体の場合はグループに分かれて入替制で実施いたします。ただし、1時間に対応できるのは2グループまでです。
- ・グループに分かれた場合、サイエンスショーとワークショップの併用はできません。あらかじめご了承ください。

各体験施設のご紹介

各体験施設には対象、利用制限がございます。以下ご確認をお願いいたします。

前年度と異なり、本年度は限定的に遊具を開放する運びとなりました。定員並びに体験時間が以前と異なっておりますのでご注意ください。

なお定員・時間などの表記は2021年12月17日現在のものに準拠しておりますが、状況により変化している場合がございますので予めご了承ください。

①スペースあすれちっく（従来：定員80人/30分→令和4年度：40名/20分）



直径17m、高さ10mの国内最大級の3層式ネット遊具です。

ポンポンと飛び跳ねたり転がったり、バランス感覚を養いながら思いきり体を動かし、全身を使って遊ぶことができます。

★対象年齢：満1歳以上

★安全上、服装や遊び方等の注意事項がございます。

②クライミングぱーく（従来：定員約30人/30分→令和4年度：10名/10分）



高さ3m、長さ10mのクライミングウォールです。楽しみながら、集中力や判断力、バランス感覚を身につけることができます。

2021年度より全面リニューアルし、新しいホールドや難易度別のコースを追加しました。

お子さんのやりごたえがアップしています！

★対象年齢：満4歳～小学生

★安全上、服装や遊び方等について注意事項がございます。

★小学生までの利用のため、中学生以上の団体利用はできません。

③ホワイトあとリエ

* 団体枠での対応はありません。



工作やワークショップのための多目的スペースです。

「おえかきタイム」では、水性ペンで自由に絵を描いて楽しむことができます。
※「おえかきタイム」は、清掃・消毒でご利用いただけない時間帯もありますのでご注意ください。

※写真は以前のもので、現状を反映したものではありません。

④わくわくデスク

* 団体枠での対応はありません。



さまざまな遊びや観察、実験の体験キットを選んで体験できるコーナーです。団体利用については、受け入れ人数および体験できるキットが限られます。

⑤デジタルきゃんばす

* 団体枠での対応はありません。



プロジェクターから床や壁に映し出された映像を、自分の体を使って操作して遊ぶコーナーです。プログラムは毎日2パターンずつお楽しみいただけます。

* ホワイトあとリエ、わくわくデスク、デジタルきゃんばすは、団体の優先利用はありません。

一般の利用者と一緒にご利用いただきますので、団体でのご利用については事前にご相談ください。